



萩の江だより

第296号

編集発行責任者
社会福祉法人 方光会
萩の江
障がい者支援施設
施設長 川村 護

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

■ トピックス	■ 愛の泉通信	■ 和賀の園通信	■ 萩の江通信	■ 北萩寮通信
10面	8面	6面	4面	2面

ひまわりと背比べ

～萩の江～ひまわり畑

分は大丈夫」と思うのか、仕事を優先してしまうのか。理由は人それぞれだろう。けれど、相談する側にも、される側にも、言葉にならない訳があるのだと思う。なぜそんなことを考えたかという、最近、言葉がすつと出てこないことが増えた。60代半ば、加齢のせいかもしれないが、気になって自らMRIの予約をした。もし病気だったら、周囲に迷惑をかけてしまう。そう思ったのが動機だ。相談することは、簡単なようで難しい。自分は大丈夫と思いたいし、仕事を優先してしまうこともある。でも、相談しない理由は相談される側にもあるのかもしれない。受け止める余裕、関係性、言葉の選び方。今、こうして自分の不安を言葉にしてみても、ようやく「相談する」ということの意味を考えている。時が流れても、支え合う営みは変わらない。小さな声に耳を澄ませたい。

(川村 護)

万華鏡

「目を澄ませる」

相談の現場を離れて約10年。ふと気づくのは、困っている人、相談しない人、意外と多いこと。自

日 帰 り 旅 行



お土産たくさん買ったよ♪



ソフトクリームおいしい!



いいい!



稲庭うどんおいしかったです

7月5日、秋田へ日帰り旅行に行きました。当初の予定では、動物園を回る予定でしたが、雨予報となり、急遽フリーダムトラベル様に代替案を出して頂き、室内でも楽しめる秋田ポータルタワーセリオンと秋田市民民族芸能伝承館（ねぶり流し館）、当初の予定でもあった秋田まるごと市場と豪華に3カ所を巡る旅行となりました。セリオンタワーとまるごと市場で買い物が出来たのが好評でした。沢山の「楽しかった」の声を聞くことが出来ました。来年はどこに行くのかお楽しみに♪

（知佳）



一緒に法被着てみたよ

〈回進堂の岩谷堂羊羹〉
7月から新たに、江刺岩谷堂に店を構える和菓子のお店回進堂様から、箱折りの仕事を頂ける事となりました。定期的に人気のセリーを詰める箱の他、1年間を通して需要がある各種羊羹の箱折りがあり、既に北萩寮で取り組んでいる他社の箱折り作業と共通した作業内容だった事で、作業への導入も非常にスムーズでした。通年を通して作業があるとの事で、利用者も皆張り切って作業に取り組んでいます。

（若生）



箱折り楽しい!



丁寧に丁寧に



～栗羊羹～



～ひとくち羊羹～

新 作業の紹介

来^こじや広場



暑^{あつ}い中、頑^{がん}張^{しやう}りました！

6月から11月まで、月1回午前中2時間、村崎野地区の「来^こじやひろば」に出店させていたいております。

イチオシ商品は、5枚1セット50円の煎餅です。毎回100セット用意しても、あつという間に完売になります。パンはあんパンや総菜パンが人気です。

短い販売時間ですが、地域の大先輩方から活力をいただく、貴重なひと時です。

(寿美子)

かき氷 食べました!!



イチゴ味作^{つく}ってもら^{もら}ったよ！

8月にバーベキューをする予定でしたが、猛暑^{もうしょ}の為、中止になり、12日の給食後にかき氷を食べました。全種類のシロップを掛けてレインボーかき氷を食べている利用者もいました。バーベキューが出来なかつたことに残念^{かな}そうにしている利用者もいましたが、かき氷を貰^{もら}つと皆笑顔^{えんご}になつていました。

(里菜)

ステップアップ セミナー



～ワークショップ中～



やりたい職^{しやく}種^{しゆ}見^みつけられたかな？

10月1日にhokkoi階^{かい}ふれあいホールにて「わたしたちの「はたらく」をみつめるステップアップセミナー」が行^{おこな}われました。それぞれの「はたらく」を見つめるため、6名の利用者が参加しました。「VRTカード」を使用^しし自分に適^あした職^{しやく}種^{しゆ}を調べた際に、緊張^{きんじやう}からふざけてしまう利用者がいましたが、ほとんどの利用者がきちんと話を聞いていました。参加利用者個々に、振り返りを行い、就職^{しゆしふ}相談^{さうだん}会^{かい}に挑^もんでもらいたいと思^{おも}つています。

(久美)

お米^{こめ}を頂^{いただ}きました!!



たくさんあり^あり^りが^がとう^うござ^ざい^います！

今年も稲刈^{いねかり}りの季節^{きせう}となり、9月19日に佐藤孝男^{さとうたけお}さん^{さん}から1袋、29日には地域^{ちいき}の方^{かた}から2袋とお米^{こめ}を頂^{いただ}きました。毎年、あり^あり^りが^がとう^うござ^ざい^います。今後^{こんご}も地域^{ちいき}の方^{かた}に支^さえて頂^{いただ}き、おい^{おい}し給^く食^{じき}を提^{てい}供^くしていき^います。

(梓)

陽^ひだまり



「日々の成長」

天真爛漫^{てんしんらんまん}なCさん。入所^{いしよ}してから1年半^{いちねはん}が経^へち、後輩^{こうはい}も出来^{でき}ました。初^{はつ}めは慣^なれない環^{かん}境^{きやう}からか恥^はずかしさいっぱいで、自^じ分の考^{かう}えや気^き持^もちを表^{あらわ}現^{げん}するこ^ことが苦^{くる}手^てでした。

しかし、そんな心配^{しんぱい}をよそに、自^じ分^{ぶん}なりの楽^{らく}しみを^み見^みつ^つけて過^{すご}す事^{こと}が上^う手^てです。中^なでモ日課^{にっく}になつてい^いるの^のが、休^{やす}憩^き時^じ間^{かん}にお気^きに入^いりの職^{しやく}員^{いん}のい^いる場^{ばう}所^{じよ}に足^{あし}を運^うび過^{すご}すこ^こと。入^い所^{しよ}当^{たう}初^{しよ}か^から安^{やす}心^{しん}で^でき^きる場^{ばう}所^{じよ}と^として通^とい^い続^つけ^けてい^います。お^お気^きに入^いりの職^{しやく}員^{いん}を心配^{しんぱい}して通^とい、大^{だい}好^{こう}き^きな家^け族^{ぞく}の^の話^わを^をして過^{すご}します。休^{やす}み^みの^の日^{にち}は、母^{はは}親^{おや}に特^{とく}性^{せい}のスー^ーフ^{ーフ}を作^{つく}り喜^{よろこ}ば^はれると話^わすC^{さん}。特^{とく}性^{せい}スー^ーフ^{ーフ}の他^{ほか}に、手^て話^わも得^え意^いで、披^ひ露^ろしたこ^こと^ともあ^あるぞう。い^いつも、前^{まへ}向^{むか}き^きで元^{げん}気^きなC^{さん}は、来^き年^{ねん}成^{せい}人^{にん}式^{しき}を迎^{むか}え^えます。い^いつ^{いつ}ま^まで、あ^あり^りのま^まま^まで光^{ひかり}輝^{かがや}くC^{さん}でい^いて欲^ほしいと願^{ねが}ひ^ひます。

(愛)

俺たちの旅 令和7年度 各科旅行

農産科（1泊）

9月17日、18日に福島を旅行してきました。鶴ヶ城の展望台からの景色は最高でした。

（理）



階段何段あるのかな？



宿に着いたぞぉ！

園芸科（1泊）



かわいっていいよなあ！



ラクダにピース！

10月7日、8日、福島県に1泊旅行に行きました。東北サファリパークへ行き、迫力ある沢山の動物たちとふれあいました。

（謙弥）

製作科（日帰り）

10月14日、仙台つみの杜水族館に行き、和賀川だけでは出会えない様々な生き物や魚たちを見て来ました。

（山口）



お魚たくさん見たよ



竜宮城へ行きたいな

障がい者福祉展 IN パル 9月6日・7日

今年も皆さまの笑顔に感謝！！



快適な入浴タイムです

新「特浴」設置！



これから活躍します

社会福祉法人清水基金の助成を受け、新しい特殊浴槽を購入しています。高齢化に伴い、車椅子を使用される方が年々増えていますが、本機を活用し、安全で心地よい入浴時間を送っています。

（克也）



たくさんのお買い求めありがとうございました



7月31日
に食堂にて
夏祭りが
行われまし
た。カラオ
ケや踊りで
盛り上がり
ました。
(鈴木)



衣装もバッチリ



楽しく踊ってます



仲良くデュエット



気持ちいいなあ～



かつこよくお願いします



毎年ありがとうございます

9月8日、理容組合の皆様が来設され、作業棟を主会場に、散髪ボランティアを行っていただきました。
(美月)

髪もスツキリ
心もスツキリ!!



ひとまず一服



欲しかったやつだ!

9月24日、江釣子ショッピングセンターパルに出掛けてショッピングをしました。久しぶりに全員での外食も行いました。袋たくさん購入した方もいれば、豪華な食事を選ぶ方もいて、皆さんそれぞれに楽しみ、満足された様子でした。
(大久保)

ショッピング

こちら
通所部です!



「キャンプ」

「今までした事の無いような体験をして欲しい」そんな思いから、私の担当するKさんとRさんに、キャンプをしてみないか提案しました。「ああ、やる」「キャンプ楽しみたい」と、何度も話していただきました。初めての事なので、室内でテントを張り、い泊して慣れてもらい、そして当日。

萩の江の庭にテントを張り、肉、お菓子、花火、ラーメン、コーヒ等々。2人の好きな物をたくさん用意し、キャンプが始まりました。

肉を焼いていると、Rさんは「肉、肉食いてえ」と話し、Kさんは笑顔でタレをすりながら待つていました。2人ともわんこそばのように肉を食べ、夜は花火をしました。パチパチと光る花火を見つめて穏やかなひとときを過ごしました。

普段とは違う環境でしたが楽しんでいました。利用者に合わせた新しい楽しみ、経験した事の無い体験を提供し、思い出を増やしていきたいと思っています。
(梅田)

新施設長 挨拶

和賀の園施設長

高橋 伸利



10月1日付で施設長を拝命いたしました高橋伸利と申します。

和賀の園には、「子」を思ふ親の心から事業を開始した「こころ」素晴らしい歴史があり、地域の皆様と多くの先輩方によって運営されてまいりました。社会福祉法人方光会では、「感謝と共生」を基本理念に掲げ利用者が地域で安心して楽しく、共に暮らせる福祉社会の実現を目指しています。

長年同法人萩の江で、主に生活介護、夜間支援に携わってまいりました。これまでの経験を活かし、共に働く大切な存在である職員と協力をし、一丸となって利用者及びご家族と真摯に向き合い、一人ひとりに寄り添った個別支援を実施し、地域に根差した事業所を目指し業務に取り組む所存であります。

微力ではございますが、少しでもお役に立てますよう精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ありがとう!!
及川 秀徳 施設長



6月30日付で、及川秀徳施設長が退職されました。

令和元年から和賀の園で施設長を約5年半勤められました。

一見、強面な風貌ですが、利用者一人ひとりに寄り添って考えを導いてくれるとても優しい方でした。職員が行き詰った時も優しく、時には厳しくご指導くださいました。約5年半、本当にありがとうございました。



9/11 生活介護 調理実習～チーズケーキを作ろう～



ビスケットを使います!



力があるなあ



砂糖何グラムだっけ?



腕が疲れる～



美味しい☆



うまいぜ!!



クリームがいい感じ♪

9月11日、生活介護で調理実習を行いました。今回は、「ブルーベリーレアチーズケーキ」です。クリームチーズ、生クリーム、粉ゼラチンなどを使い、冷蔵庫で冷やし固めます。生地の下には、砕いたビスケットを敷き詰めました。まだまだ暑い9月の午後。冷たくて、ブルーベリーのさっぱりとした甘さがマッチしたケーキ。暑い日にもってこいでした。

とっても簡単にできるケーキ。ソースを変えてアレンジしてもいいかも♪

(由美子)



完成品はこちら♡



あの有名なかりんとう製造現場へ…潜入!

和賀の園の名物の一つ、かりんとうの製造風景をご紹介します。

工程としては、「生地を作る・かりんとうサイズに生地をカット・揚げる・蜜を絡める・グラムを量りながら袋詰め」という流れで、利用者が携わるのは主に袋詰めやラベル貼りとなります。今は2人の利用者が取り組んでおり、その1人である村上ユカリさんは去年から油で揚げの工程にも挑戦し、唯一利用者で揚げる作業が出来る人となりました。長年の菓子工房経験者の菊池兼子さんは、ラベルを綺麗に貼る達人です。2人の関わりも少数で落ち着いた空間が、お気に入りとのことで、職員と雑談を交えながら集中して取り組んでいます。

9月～3月限定の「さつまいも味」は毎年好評をいただいています。その他4種類の味がありますので、皆さん一度ご賞味ください。



(美穂)



袋に詰めて…



全5種類!



私、揚げ作業もできます!!



期間限定 さつまいも



慎重に…



8月28日 避難訓練

8月28日、菓子工房から出火の想定で避難訓練を実施しました。北上消防署の皆さんが見守る中、職員の指示に従いスムーズに避難することが出来ました。

荷受け口からの避難の際には、手を取り、助け合いながら避難して頂きました。皆で協力したからこそ、迅速に避難が出来たと思います。

皆で助け合うことは、いざという時に大きな力となります。今回の避難訓練を通して、改めて思いました。(由美子)



記念に☆



逃げろ～!



笑顔で避難♪



並んで並んで～



消防車とパチリ♪



「日々、成長」

私はこの仕事を始めて、約10年が経とうとしています。そんな中まだまだだなあと感じることも沢山あります。Sさんの担当になり、2年目に突入しました。Sさんは若さもあり難しい部分も沢山ありますが、根は素直で優しく、とても礼儀正しい方だということに気付きました。

頭に血が上ってしまつと言葉遣いも荒くはなりますが、本人の言い分を満足いくまで聞き、ワルツワンとしたところでこちらの話を伝えると、素直に聞き入れてくれます。つい先日「熊が出てくるから気を付けてね」と、ふとした時に優しい言葉をかけてくれました。怒った時のSさんからは想像もつかない優しさ。また、接客業務での綺麗なお辞儀や元気の挨拶。本質的な礼儀正しさが垣間見える瞬間でした。

この仕事をして、利用者の皆さんが自分の支援に役立ててくれた時の嬉しさや成長していく過程にやりがいを感じながら早10年…あつという間でした。

自分の好きな作業には手を抜くことなく全力で取り組むSさん。これからも共に成長していきたいと思います。(美穂)

共同生活援助（障害者グループホーム）の種類

トキワ行政書士事務所

	サービス内容	主な利用者さま	事業所数 (利用人数)
介護サービス 包括型	・食事、入浴、排泄等の介護 ・日常生活の援助 ・最も事業所数が多い	・知的障害の方が約70% ・支援区分はバラつきあり	8,670事業所 (124,291人)
日中活動サービス 支援型	・昼夜を通したサポート ・一時的な宿泊の場	・身体障害の方が約20% ・支援区分4以上の方が約60%	348事業所 (4,708人)
外部サービス 利用型	・主に夜間、休日等のサポート ・就労や日中サービスとの連携 ・外部サービスを利用（居宅訪問介護など）	・精神障害の方が約60% ・区分なしの方が約70%	1,301事業所 (15,571人)
サテライト型	一人暮らしなど自立への支援	・自立度の高い方が利用する ・ほぼ一人暮らしに近い状態	1,551事業所

出典：国保連データ（「障害者の居住支援について」）
令和2年 障害福祉分野の最近の動向

愛の泉は
介護サービス
包括型だよ



愛の泉
TEL 0197-72-7302

男性 GH 5ヶ所 26名定員 女性 GH 4ヶ所 21名定員
※サテライトが出た場合、定員変更

握れ
惚れ
れい
ずみ

今更ながら、愛の泉って？
ホーム生活って何？職員はど
んな仕事をしているの？とい
う、疑問を数回に分けて説明し
ていきたいと思います。

愛の泉ってなに？

愛の泉は常盤台に事務所が
あり、管理者、サービス管理責
任者、支援員、事務員、総勢6名
のアットホームな事務所です。
他、各ホームに世話人7名、
代替世話人8名が配置され
ており、現在46名(定員47名)の
入居者と色々な角度で向き合
いながら支援しています。つま
り、愛の泉に入居者の方は居ま
せん。愛の泉は9か所のホーム
を統括する拠点事務所の総称
です。(関山)

介護サービス
包括型とは？

一言でいうと、入居者は日
中、ホームとは別の施設(生
活介護・就労系)や介護系デ
ィサービス、精神科デイケア、一
般就労先など、活動先があると言
うのが「包括型」の特徴です。勿
論、その型に入らない入居者、
求職活動中の方もいます。で
は、書き切れないので、また次
号で！(関山)

●愛の泉を利用したい！働い
てみたい!!と言う方は、気軽に
ご連絡を！

あれ
コレ
いずみ

愛の泉の日々の出来事をご
紹介いたします。
それにしても今年は「暑
い！」の一言に限ります。いや、
現在進行形!!皆さんは、どの
ように過ごされ、乗り越えまし
たか？



お手伝いすき～



さくらホールのお祭りにて



今年も来たよ!



ひまわり荘、収穫した
かぼちゃと2ショット(≧▽≦)

とよ子さん
手応えはいかが？
ミニトマトも育てたよ。感
想はね〜悔しかった!!鳥つ
こに食べられたもん。思った
より小さかったし。来年は
ピーマンを育てたいかな。
(ひまわり荘
八重樫とよ子さん)

輝さん、広報のお手伝い
ありがとうです！

お手伝いが大好きな後藤輝
さん。前回の折り方、封入を全
て手伝ってくれました。(関山)



新穀町・きらら・榎原翼さんコレクション



新穀町・しらゆり

しらゆり
女性ホーム 6 名定員
きらら
男性ホーム 4 名定員



R7 地域連携推進会議
しらゆり&きらら

7/23

参加者より一言

部屋の中のプラモデルを見て褒めてもらいました。嬉しかったです！

(入居者代表！GHきらら

高橋成生さん)



高橋 成生さん

「地域連携推進会議」は、地域の人達に実際の生活を見て聞いて頂いて、適正な事業運営がなされているか判断して頂くものです。当日は、自治会長さん、民生委員さん、ホームのお隣さん、入居者・保護者各1名の参加で実施しています。事業の内容や生活について説明もしましたが、「百聞は一見に如かず」でした。プラモは「一見に如かず」の趣味の大量のプラモデルを見ての一言でした。

(沢口)



新鮮な海の幸を一口で

8月、久しぶりに日帰り旅行へ行ってきました。場所は宮古でした。当日は天気も良く、うみねこも飛んでおり、まるで私たちの事を歓迎してくれているかのようでした。昼食は豪華な海鮮丼でした。お椀いっぱいにつた海の幸を、皆さん美味しく食べていました。車内も大盛り上がりで、トンネルの数を数えるクイズ大会が自然と繰り広げられるなど、終始楽しむことが出来た旅行でした。今度はどこに出掛けようかな。

(みゆき)

楽しかった！
シートピアなあと

地域活動支援センター

いきいき

萩の里

わくわく



わたし、上手いでしょ！

アメリカンワールドのパティーハウスでカラオケを楽しみました。参加者は自分の十八番を披露しました。ミラーボールのキラフルな光が天井いっぱいになり、瞬間、参加者の表情も華やかなり、そこは小さなライブ会場のような感じでした。昼食は炒飯と餃子でした。気持ちもお腹も満たされた1日でした。

(みゆき)

レッツ！
カラオケ



北上の山内恵介登場！

「これからも」



これまでの障害児者との関わり方をめぐるすと、私が就職した昭和の頃は、多くの場合障害児が産まれると噂のお母さんのせいにされ、周りからの理解を得られぬ中、一人で抱え込む時代でした。次に、訓練で健常児のようにと、「指導・教育・治療」という時期があつた。さらに、障害をそのまま受け入れ、できるところをのび、できない・苦手なところは支援すれば良いという「支援」の時期に入つた。現在は、「自己選択・自己決定」という、本人尊重の考えで、本人の困り感に焦点が当てられている。わずかな目線や首の動きで意思を読み取らなければならぬ入居者もいるが、中には、自己決定が時として奔放と表現されうる場面もあり、信用を失いかけて、本心を見失ないかねないこともある。それでも根気強く、繰り返し繰り返し次のステップへと導く支援者の姿に頭が下がる思いです。

(千田)



相手チーム
すごく強いけど
負けないぞ！

10月4日
開催



引っ張れ 引っ張れ



やったね イーイー!!



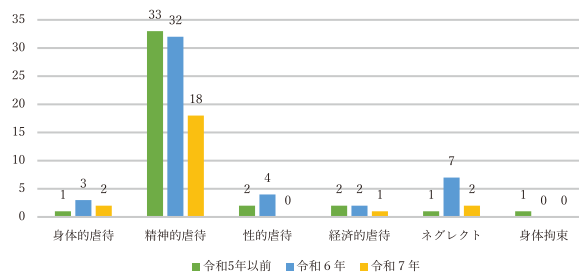
狙いを定めて…

北上市多目的催事場にて開催された運動会は、今年も大いに盛り上がりを見せ、白熱した戦いが繰り広げられました。
(幅)

第31回 限界突破!
自分を信じて、仲間を信じて
〜北上・西和賀地区ふれあい運動会〜

右のグラフは、利用者対象の虐待に関するアンケートの回答結果となります。身体的虐待、精神的虐待、性的虐待、経済的虐待、ネグレクト、身体拘束の6分野に分け、それぞれ令和5年度、6年度、7年度に分けています。グラフから分析すると、精神的虐待が他虐待に比べて大幅に多いことがわかりました。また、令和5年度から6年度までのネグレクトの数も増えていることが明らかとなりました。

利用者対象のアンケートによる
聞き取り内容の総計の推移

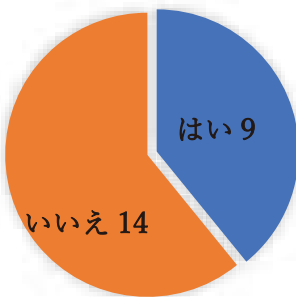


虐待防止委員会 利用者向けアンケート結果

利用者向けアンケートを開始した令和5年度には「相談してもいいのかわからない不安やためらいがあったのに対して、令和6年度には「相談してもいいんだ」という認識が変わってきています。一方で令和6年度から7年度に減少した理由として、年に1度のアンケート結果を職員会議等で振り返っていることが結果として表れています。

アンケートの回答内容を見ると、現在ではなく昔の話も少なくありません。しかし、現在・過去に限らず、虐待の芽を摘んでいくことを事業所全体、職員全員で意識し声を掛け合いながら取り組んでいきたいと考えています。

Q.ここ1年以内に職員が怒っているのを見て、嫌な気持ちになったことがある。



編集後記

「今年は何か1つ新しいことを始めよう」そう自分で決めて始まった今年も2か月をきった。「まだ2か月」「もう2か月」せめて後悔のないように、そして笑顔で来年の自分へとバトンタッチしたい。いや…「するぞー！」
(恵美)

令和7年度では「はい」と回答した方が全体の4割程度いました。これは、「嫌な気持ち」「怖い、モヤモヤする、イライラしたなどになっていることが多く、職員が利用者に対する話し方、接し方、態度などが原因と捉えます。

また、「怒っていると感じた」「冷たい態度だった」と印象付けてしまったこともあったとアンケートでわかりました。その場に応じた態度で接することや、丁寧な会話を意識していくことが改めて大切と考えました。

一方、新たな取り組みとして、「気になることを話してみませんか」というテーマで、職員が支援の中で、「こんなことを見た」「こんな支援助をしてしまった」「こんな時どうしたらよかったのか」等モヤモヤしている気持ちを1人で抱え込まず、気軽に相談できる機会を設け取り組んでいます。

(石田)